作成日：2026 年　10 月 28 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院で分娩時硬膜外鎮痛の初期投与を同用量で低濃度・大容量に変更した前後の感覚遮断範囲の比較

１．研究の対象および研究対象期間

2025 年 10 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日に昭和医科大学病院で無痛分娩を受けた方

２．研究目的・方法

無痛分娩の開始時に硬膜外に投与する局所麻酔薬について、薬の総量は変えずに濃度を薄くして液量を増やした前後で、開始 30 分後の鎮痛の範囲やその後の鎮痛経過を、診療録情報を用いて比較・検討することです

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　　2030 年 3 月 31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、身長、体重、出産歴）、分娩経過（子宮口の開大度、陣痛誘発・促進の有無、分娩または帝王切開への移行の時刻）、無痛分娩情報（鎮痛方法、使用した薬剤と量、鎮痛の範囲と程度、痛みの程度、血圧と昇圧薬の使用、追加投与やカテーテル処置の内容と時刻、穿刺椎間、硬膜外カテーテル留置長、穿刺医の経験年数）

５．外部への試料・情報の提供

該当致しません

６．研究組織

研究責任者　昭和医科大学病院　麻酔科　落合　弦

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：麻酔科　　氏名：落合　弦

住所：品川区旗の台 1 丁目 5―8　　電話番号：090-4340-8184